

# スクラム

～ 立志・挑戦・感動～

## 浮羽中学校学校通信

第34号（11月25日発行）  
文責 校長 高倉 満

### ～一瞬は習慣によってつくられる～

日頃から「当たり前なこと」、「しなければならないこと」を継続してきちんとする習慣は、大事な時（その一瞬）に生かされるという意味です。「当たり前なこと」、「しなければいけないこと」とは、例えば次のようなことです。

- ◇元気で明るいあいさつを心がける（相手の目を見て、相手より先に自分から）
- ◇友達に優しく声をかける。相手の嫌がること、傷つくことはしない。
- ◇時間いっぱい掃除をする。（人が気づかない所にも気を配る）
- ◇自分で計画を立てて、家庭学習に頑張る。（プラスワンノートは家庭で仕上げる。家庭学習時間は90分を目標）
- ◇提出物を期限を守りきちんと出す。
- ◇職員室や事務室に入る時は、明るく元気に、挨拶をして入る。

まさに、これは「凡事徹底」ということです。3年生は、これから三者面談、そして入試に向かいます。入試では面接があります。面接では「なぜこの高校を志望したのか」「中学時代に努力したことは何か」「高校三年間で頑張る事は」などを尋ねられます。それらの質問に対する返答も大切ですが、**より重視して見られるのが、あなたたちの態度です。**

このことは1・2年生も知っておいてほしいと思います。どんな態度を見られるか！

- 明るく元気にあいさつができてきているか。（面接官を見てはきはきと）
- きちんとお辞儀（礼）をすることができるか。
- 相手を見て話すことができるか。
- 筋道を立てて分かりやすく話すことができるか。
- 服装はきちんと整えているか。などです。

これらのことが、自然にできるように、日頃から気をつけて生活をしていくことが、とても大切です。普段から習慣化しておくこと、「面接」という一瞬にあがることも慌てることも、失敗することも少なくなると思います。

以前、ある高校の先生が「**第一印象に、二度目はない**」と言われました。面接官に与える第一印象が悪かった場合、そのやり直しは、なかなかできないという意味です。

ぜひ、「**一瞬は、習慣によってつくられる**」この言葉を心の片すみに覚えておいてほしいと思います。

### 気をつけて やってみよう

あいさつと礼儀は これからの自分にとって 大きな武器になる。あなたが面接官だったら、さわやかに元気にあいさつをする人と、そうでない人、きちんと会釈（お辞儀）をして、丁寧に答える人と、そうでない人とは、どちらを合格にしますか？答えは明らかです。普段から「あかるく元気なあいさつと礼儀作法」を身に付けて、それができるように努力をすることは必要です。ぜひ、意識して、日々努力をして、あいさつと礼儀を自分のものにしていきましょう。

そのためにも、普段の授業中の姿勢、相手を見て話す、分かりやすいように話し、丁寧な言葉つかう、人の話しを体を向けて聴く等、気をつけてください。

### 「第6回 市町村対抗福岡駅伝 2019」 うきは市17位 大健闘！

11月17日に筑後広域公園で行われた福岡駅伝にうきは市の代表として、中村優太君（2年）、森山歩美さん（3年）立本一華さん（2年）、高倉有芽先生が出場しました。また、高校生は先輩の森山翔太君（朝倉高校2年）も出場して活躍をしました。またメンバーとして鬼塚颯大君、コーチとして中堀守先生も参加しました。

同級生、そして先輩の走りに拍手をおくりましょう。本当にお疲れ様でした。